

10月

- ・第1次耕地整理事業(有楽町)が終了した。

11月

- ・市立伝染病院が落成した。

12月

- ・足利内地織物業者が2カ月の休機を決議した。

1926年(大正15年、昭和元年)

2月

- ・渡良瀬川上流改修運動が始まった。

7月

- ・各小学校に青年訓練所を設置した。

9月

- ・足利市消防組常備部を設置した。

10月

- ・工業試験場の内部設備の充実を記念し、同場内で『栃木県蚕糸織物共進会』が開かれ、21日の褒賞授与式には閑院宮載仁親王殿下と藤沢商工大臣が来足した。

12月

- ・田崎草雲の旧屋『白石山房』が蓮岱館から市に寄付された。

◆大正天皇崩御、年号が大正から昭和に変わる。

1927年(昭和2年)

3月

- ・都市計画法第2条による指定を受けた。

6月

- ・助戸小の新築落成式が挙行された。

10月

- ・東武鉄道が全線電化し、初めて足利市に電車が来た。
- ・在満日本人慰安のため、市代表として大貫助役が渡満した。

◆この年、足利の模様銘仙がデビューした。

1928年(昭和3年)

3月

- ・相生小が新築落成した。
- ・市街地建築物法が足利市に適用された。

4月

- ・上水道敷設案を市議会で承認した。

9月

- ・足利市社会事業協会が発足した。
- ・在満日本人慰安のため、市代表として丸山収入役が

渡満した。

- ・足利市連合女子青年団が発足した。

12月

- ・『足利市史』を発刊した。

1929年(昭和4年)

2月

- ・柳原小の大講堂が落成した。

3月

- ・第3回市議会議員選挙が行われた。

5月

- ・上水道起工式を水源地で開いた。
- ・火災報知機の使用を開始した。

6月

- ・足利市および三重村、山辺村ならびに毛野村のうち岩井、勤農、北猿田、山川、常見の地域が都市計画区域の指定を受けた。
- ・水道配水池の工事に着手した。

7月

- ・足利小唄(作詞・永井白眉、作曲・中山晋平)を藤間久枝さんが振り付けして発表会を開いた。

9月

- ・市会、知事に渡良瀬橋の架替拡張意見書を提出した。

10月

◆世界恐慌が始まった。

1930年(昭和5年)

1月

- ・東武鉄道株式会社が市に中橋の架橋をすすめた。

6月

- ・足利市の街灯が不景気のため廃止された。

9月

- ・第1回足利競馬を開催した。

10月

- ・北部(東西砂原後町)の耕地整理事業が完了した。

11月

- ・中橋通りの拡張に着手した。

1931年(昭和6年)

4月

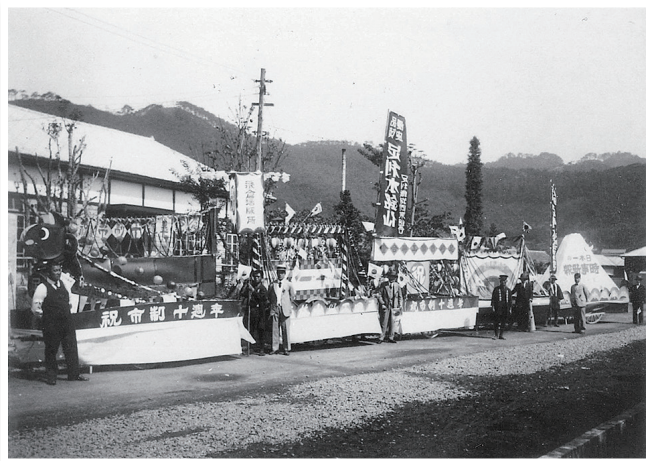
- ・上水道の給水を開始した。(普及率43.8%)

5月

- ・市制施行10周年記念式を挙行了した。

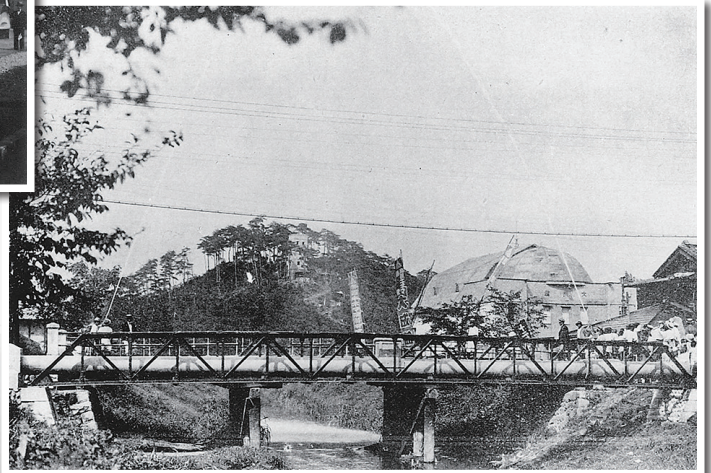


▲昭和初期の頃の市街地。



◀ 昭和6年5月17日・市制施行10周年記念式。
市役所東の道路上に山車が並んだ。

▼昭和5年ごろ・富永公園南側
で行われた消火栓放水試験。



◀ 昭和9年4月・足利市実業学校の開校展。

6月

・社会事業協会が、織姫山中腹にサイレンを設置した。

7月

・市無料宿泊所を設置した。

8月

・と場を市営とした。

9月

◆満州事変が勃発した。

◆この年、足利の模様銘仙が飛躍的に発展した。

1932年(昭和7年)

1月

・社団法人『足利友愛義団』が40年の歴史を閉じて解散した。

6月

・柳原校の西北総2階建て校舎と相生校第4校舎が完成した。

9月

・足利市体育会が発足した。

10月

・東小の東側および北部の校舎が完成した。

11月

・通四丁目に県下初の商業組合が設立された。

1933年(昭和8年)

1月

・両毛線足利駅が新築落成した。

2月

・国際連盟問題で緊急市民大会が開催された。

3月

・第4回市議会議員選挙が行われた。

4月

・国宝鑱阿寺大御堂の大修理に着手した。

6月

・両毛駅拡張のため、昭和土地区画整理事業が開始された。

1934年(昭和9年)

1月

・足利市立実業学校の地鎮祭を行った。

3月

・渡良瀬川改修促進について、内務大臣および貴衆両院議員に請願書を提出した。

4月

・各小学校名変更、高等小学校が廃止され、実業学校が開校された。

5月

・中橋の起工式が行われた。

7月

・織姫神社の地鎮祭が行われた。

・衛生会館の上棟式が行われた。

9月

・鑱阿寺の大御堂大改修工事が完了した。

・渡良瀬橋が竣工した。

11月

・昭和天皇が本市に行幸され、水道配水池および県立足利工業学校をご視察された。

・実業学校開校記念式が行われた。

1935年(昭和10年)

1月

・公益質屋『足利屋』が開業した。

4月

・青年訓練所が廃止されて青年学校となった。

10月

・都市計画風致地区を決定した。

11月

・足利市歌と足利市旗を制定した。

1936年(昭和11年)

2月

・衆議院議員の総選挙が行われ、足利市は棄権率8.9パーセントで全国一の投票率を示した。

5月

・市制施行15周年、水道敷設5周年記念式典を挙行了た。

8月

・中橋が竣工し、開通式を行った。

11月

・中橋の完成に伴い、南町に上水道が通水した。

1937年(昭和12年)

3月

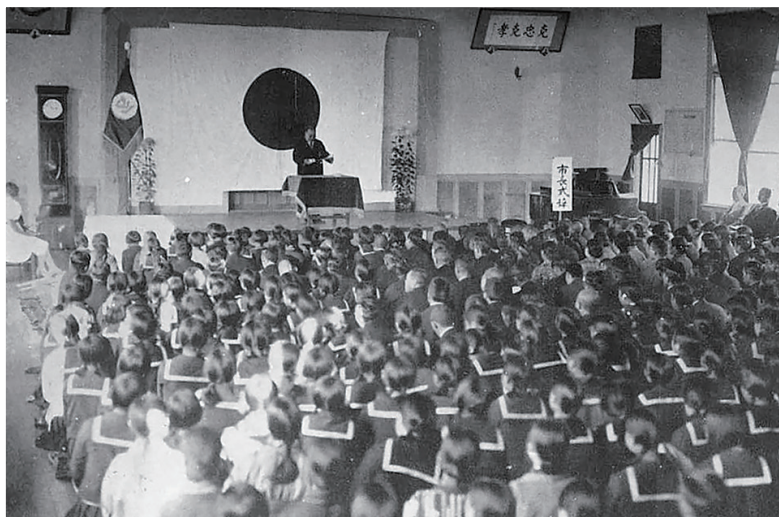
・第5回市議会議員選挙が行われた。

5月

・織姫神社が完成し、遷宮大祭が行われた。

・鑱阿寺の一切経堂修復が完了した。

▶昭和10年11月・西小講堂で市歌と市旗の制定式が行われた。



◀昭和8年ごろ・織物の整理風景。

▼昭和11年・現在の中橋が完成した。



◀昭和9年3月・松田湯ノ沢林道が竣工。
当時は荷馬車が多く使用されていた。



7月

◆日中戦争が始まった。

8月

・足利郵便局が、速達郵便の取り扱いを開始した。

1938年(昭和13年)

4月

・足利市実業学校を足利商工学校と改称した。

・両崖山ハイキングコースが開設された。

7月

・市営職業紹介所が国営となった。

9月

・関東地方一帯を襲った台風で大洪水となり、足利学校や鑢阿寺境内も泥海と化した。全市の損害額は150万円といわれている。

・名草巨石群が国の天然記念物として指定を受けた。

11月

・足利学校中興500年祭を行った。

1939年(昭和14年)

4月

・市警防団(6箇分団)を組織した。

6月

・衛生会館の健康相談所が県立足利保健所となった。

9月

・国防同盟会が廃止され、市内住民の全世帯主で構成する銃後奉公会が発足した。

・足利銘仙の生産が全国一となった。

・名草巨石群が国の天然記念物に指定された。

1940年(昭和15年)

2月

・足利市が『教化都市』に指定された。

10月

・大政翼賛会本部が組織された。

・足利商工会議所が設立された。

11月

・紀元2600年記念式典を柳原国民学校講堂で挙行了。

・母子寮が落成した。

12月

・町内会組織を新体制に応じたものにするため、町内会規程を公布した。

1941年(昭和16年)

2月

・職業紹介所が国民職業指導所と改められた。

3月

・総合運動場建設について認可があった。

4月

◆全国の小学校が国民学校と改称された。

・各小学校に青少年団が編成された。

・伊勢町十念寺の河原にあった塵芥焼却場を東砂原後町の新築炭化処理場に移した。

5月

・市制施行20周年記念式を挙行了。

・消防ポンプ自動車を第三、第四、第五分団に配置した。

7月

・大町、助戸町、伊勢町など、主として袋川沿いの町内が水害に遭った。(床上浸水850戸)

8月

・渡良瀬川中橋下の河原で市民ラジオ体操大会を行った。

・消防ポンプ自動車を第一、第二、第六分団に配置した。

11月

・渡良瀬川改修(毛野～桐生)工事の起工式が行われた。

12月

◆太平洋戦争が始まった。

1942年(昭和17年)

1月

・繊維製品の配給消費統制規則が公布された。

2月

・市翼賛壮年団が結成された。

・総合運動場建設地鎮祭が行われた。

・旧柳原小の校舎を移転・改築し、教化会館を設置した。

4月

・市に警防課を新設した。

7月

・柳原小のプールが完成した。

8月

・織姫山中腹のサイレンを山頂に移転し、社会事業協会からこれを市に寄付した。

1943年(昭和18年)

1月

・地域拡張期成同盟を結成し、隣接町村に合併を呼びかけた。



◀▼昭和13年9月1日、関東地方を襲った台風のため、市内は大洪水となり大きな被害をうけた。



▼昭和15年ごろの福居八木町通り。



◀▲昭和16年12月8日、太平洋戦争が起こった。同時に、銃後(戦場の後方)は食糧が自給自足となり、小学生まで麦踏みや脱穀に動員された。

3月

・商工会議所法の廃止に伴い、商工会議所が事実上消滅した。

5月

・市立青年学校を開設した。
・大日北西角から柳原小までの道路拡張工事が竣工した。

9月

・第1回市民皆泳錬成大会を開いた。

1944年(昭和19年)

3月

・実業青年学校を廃止して、市立工業学校(5年制)を設置した。

1945年(昭和20年)

2月

・百頭町が空襲に遭い、約30名が犠牲となった。

5月

・防空法に基づき、市街地の疎開(第1次)を実施した。
○織姫神社大門通り ○現在の昭和通り
・国民義勇隊が組織され、同時に大政翼賛会足利支部、翼賛壮年団、大日本婦人会支部、青少年団などはすべて発展的に解消し、国民義勇隊に一本化された。

8月

・第2次疎開を実施したが、終戦したため中止された。
・空襲を受け、本城二丁目に焼夷弾が落下し、わずかながら被害を出した。

◆太平洋戦争が終結した。

・国民義勇隊が解散した。

9月

・市の警防課および兵事課を廃止した。

10月

・袋川氾濫のため、総合運動場付近および相生町方面に浸水があった。

1946年(昭和21年)

4月

◆女性が参政権獲得後、最初の衆議院議員総選挙が行われた。

・市立工業学校を廃止し、市立商工学校を開校した。

7月

・市制施行25周年記念式典を行った。

10月

◆生活保護法が施行された。

・商工会議所が新たに設立された。

11月

◆新憲法が発布された。

・選挙管理委員会を設置した。

・足利振興祭を行った。

1947年(昭和22年)

4月

・第一回市長公選が行われた。

5月

◆地方自治法が施行された。

8月

・陸上競技場が第3種競技場に公認された。

9月

・昭和天皇が本市に行幸された。

・カスリーン台風により、渡良瀬川、袋川の堤防が決壊し、大被害を受けた。市内の各所が泥海と化し、約2カ月間は商工業活動が止まった。(死者・行方不明319人、流出家屋372戸、床上浸水11,976戸)

11月

・警防団を解体し、消防団を組織した。

◆この年、トリコット生産が盛んになった。

1948年(昭和23年)

3月

・山辺町と協議して、組合方式による自治体警察署を設置した。

4月

・学校教育法の施行に伴い、県立として足利高校、足利工業高校、足利女子高校、市立として足利商業高校、私立として月見ヶ丘高校が開校した。

8月

・足利市体育会が足利市体育協会と改組した。

10月

・市営陸上競技場が完成した。

12月

・地方自治法に基づき、市に監査委員会を設置した。

1949年(昭和24年)

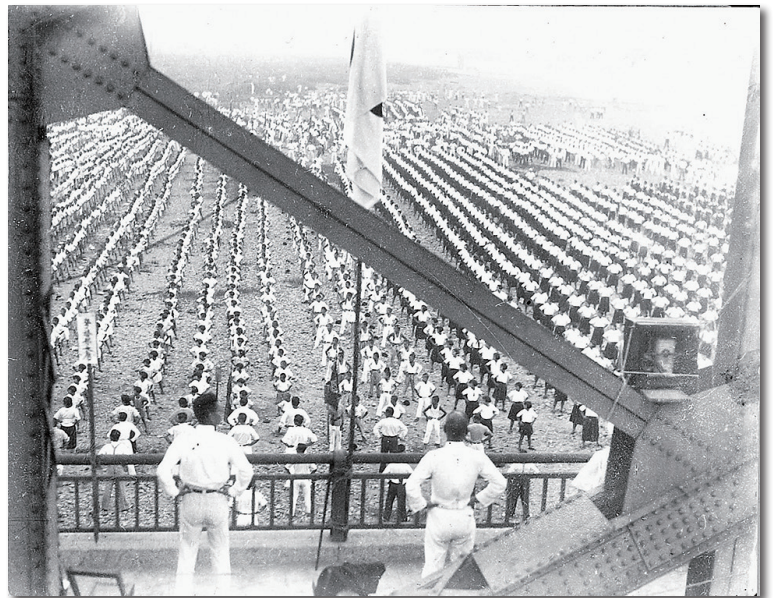
1月

・第1回成人式を挙行した。



▲昭和20年・男浅間から見下ろした市街地。

▼昭和17年4月・大政翼賛会の選挙が行われた。
当時、一億一心という言葉が盛んに使われていた。



▲昭和16年ごろ・渡良瀬川河川敷で行われた市民ラジオ体操。
当時は毎年行われていた。



▶昭和26年当時の市議会議場。

2月

◆電信、電話関係部門が郵便局から分離した。

3月

・市勢の伸張を図るため『足利市勢振興委員会』を設置した。

4月

・市立商業学校を県立足利高等学校に編入し、校舎を第二中校舎とした。

・第三中の新校舎が落成した。

6月

・消防本部と消防署を設置した。

7月

・未亡人の団体である『白梅会』が結成された。

・足利赤十字病院が発足した。

8月

・戦争で中止されていた名物の七夕まつりや花火大会が12年ぶりに復活した。

◆シャウブ税制勧告が行われた。

1950年(昭和25年)

3月

・第1回市営競馬を開催した。

4月

・教化会館を足利公民館と改称した。

7月

・第一中の校舎1棟が落成した。

10月

・市制施行30年記念式典を挙行了した。

・昭和土地区画整理事業が竣工した。

12月

・新設の庁内電話が開通した。

・毛野村の合併を決議した。

・助戸十念寺土地区画整理事業を開始した。

1951年(昭和26年)

3月

・毛野村を合併した。

・袋川改修工事の竣工式を行った。

4月

・市長、市議同時選挙を行った。

・知事、県議同時選挙を行った。

5月

・新市議による初市会が流会した。

9月

・第一中の校舎1棟が落成した。

◆日米講和条約に調印した。

10月

・市営庭球場が完成した。

1952年(昭和27年)

3月

・市広報紙『あしかがみ』を発刊した。

・市営アパート第1号が助戸大橋町に完成した(三階建て18戸)。

4月

◆日米講和条約が発効した。

5月

・日米講和条約発効記念式を東小で行った。

・新庁舎(現本庁舎別館)開庁記念式を行った。

7月

◆住民登録が施行された。

10月

・初の教育委員選挙が行われた。

11月

・市教育委員会が発足した。

12月

・市営によるし尿の汲み取りを開始した。

1953年(昭和28年)

1月

・山辺町の合併を決議した。

2月

・市営競輪を初めて開催した。

4月

・山辺町を合併した。

・市に収税課、戸籍課を新設した。

5月

・日赤病院の落成記念式が行われた。

1954年(昭和29年)

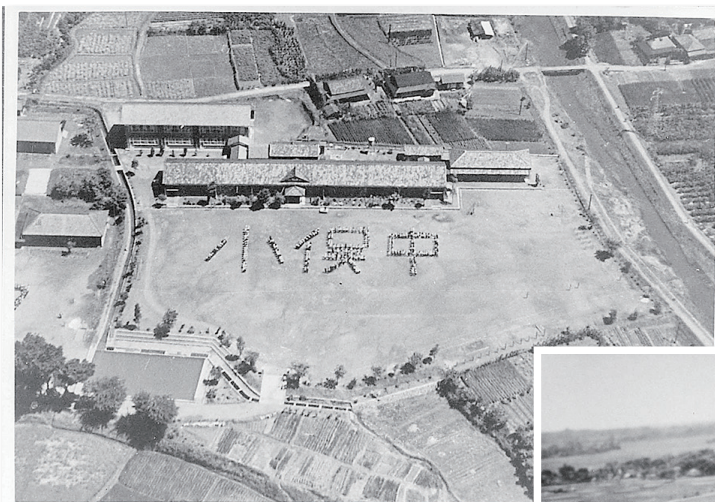
3月

・助戸十念寺土地区画整理事業が竣工した。

4月

◆電話が自動式となった。

・行政町名に千歳町、常盤町等が誕生した。



◀昭和28年10月・小俣中学校(現小俣小学校)。

▼昭和30年・借宿町付近。



◀昭和24年・里矢場町曲田で行われた草競馬。
商品は、タンスや米俵などだった。

▼昭和29年ごろ・通二丁目付近の七夕。



◀昭和30年5月・通四丁目付近。

7月

- ・自治体警察が廃止された。

8月

- ・三重、山前の両村を合併した。

10月

- ・養老院福寿荘の開院式が行われた。
- ・西足利駅が開設された。

11月

- ・北郷、名草の両村を合併した。

1955年(昭和30年)

3月

- ・織姫公民館(通四丁目)が落成した。
- ・第一中の特別教室が焼失した。
- ・山辺小の教室1棟が焼失した。

5月

- ・市営硬式野球場が完成した。

7月

- ・秘書室を新設した。
- ・千歳小の増築校舎が落成した。

8月

- ・緑町配水池増設工事の地鎮祭を挙行了した。

10月

◆国勢調査が行われた。

12月

- ・納税組合連合協議会が発足した。
- ・救急車を配備して、救急業務を開始した。

1956年(昭和31年)

2月

- ・官公衛長月曜会が設立された。

3月

- ・足利郵便局が全焼した。
- ・北郷局電話が足利局に編入された。

6月

- ・新生活運動協議会が発足した。
- ・焼失した第一中の特別教室が落成した。

7月

- ・県南4市対抗競技会が行われた。

8月

- ・緑町配水池の増設工事が完成した。

9月

- ・養護施設『泗水学園』の起工式を行った。

10月

◆教育委員制度が公選制から任命制に変わった。

- ・山川処理場の消化槽起工式が行われた。

11月

- ・織姫山から名草巨石群までの山林が足利県立自然公園の指定を受けた。
- ・市に国民健康保険事務室を開設した。
- ・富田、矢場川村合併問題の大陳情団が出県した。

12月

- ・行政町名に久松町、芳町、花園町、弥生町、真砂町、末広町、富士見町が誕生した。
- ・自治庁振興課長が合併問題の現地調査に来足した。

1957年(昭和32年)

2月

- ・足利地方にしては珍しい降雪があった。

3月

- ・足利市消防団が国家消防本部より表彰を受けた。
- ・山辺中の特別教室が落成した。

4月

- ・各支所を廃し、出張所とした。

5月

- ・養護施設『泗水学園』が開園した。
- ・原水爆禁止協議会足利支部が結成された。

7月

◆国民健康保険を開始した。

- ・農業委員会が一本に結合された。
- ・西出張所の開所式を行った。
- ・農業委員会選挙が行われた。

8月

- ・県内初の地区労働会館が開館した。

9月

- ・山川処理場の消化槽が運転を開始した。
- ・名草財産区有林監視所(巨石荘)が落成した。

10月

- ・トリコット会館が建設された。

11月

- ・富田、矢場村の合併が同時議決された。
- ・根本建設大臣が緑橋、岩井山の視察に来足した。

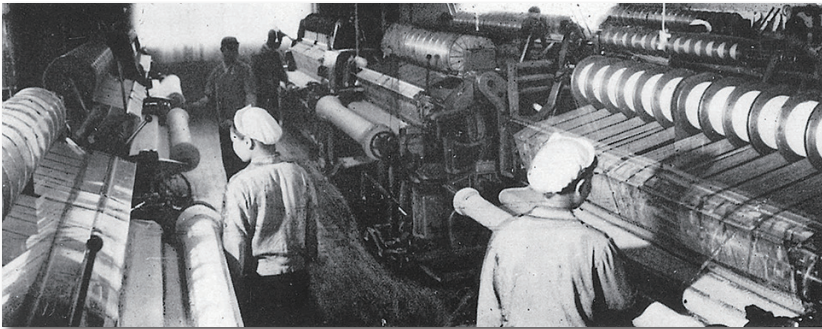
12月

- ・自治会長が一堂に会し、自治振興懇談会を開いた。

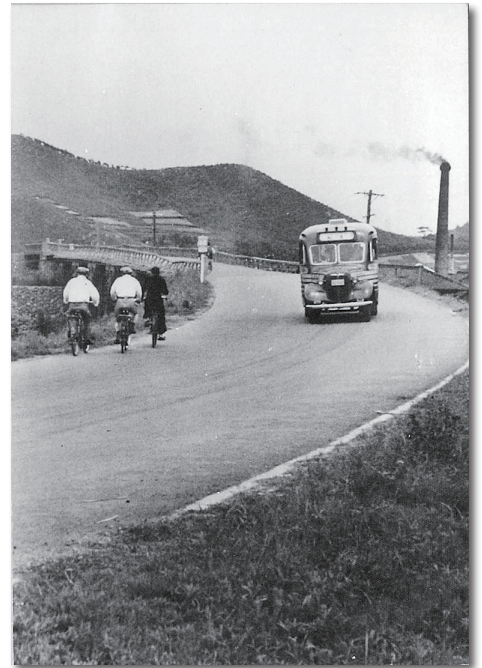


◀昭和31年5月・現在の南町緑地南側にあった牡丹園。

▼昭和32年3月・足利市消防団が国家消防本部より表彰を受けた。



▲昭和33年ごろの織物工場。



▲昭和30年5月・五十部町富士見橋付近。



▲昭和31年・渡良瀬橋付近の堤防。



▶昭和30年代の屋台。

1958年(昭和33年)

1月

- ・足利の新歌謡選定のため、西条八十氏が来足した。

2月

◆足利、桐生間の電話が直通になった。

3月

- ・水道庁舎の起工式を行った。
- ・上水道第1次拡張事業が完了した。

6月

- ・両毛線電化促進協議会が発足した。
- ・南極観測船『宗谷』航海長の山本氏が来足した。

7月

- ・御厨町に対し、合併を申し入れた。

9月

- ・矢場川村合併問題について、総理大臣処分が発表された。

11月

- ・織姫公民館が文部大臣表彰を受けた。
- ・山川し尿処理場が完成した。

12月

- ・助戸北部土地改良が完成した。
- ・総合運動場拡張期成同盟が発足した。
- ・水道庁舎が完成した。

1959年(昭和34年)

1月

◆新国民健康保険法が施行された。

3月

- ・第二中の体育館が落成した。
- ・足利新歌謡『あしかが音頭』『あしかがごよみ』の発表会が行われた。

4月

- ・富田村を合併した。
- ・三重中と山前中を統合し、西中とした。

5月

- ・足利公園に野外ステージが完成した。

7月

- ・足利トリコット工業団地が朝倉町に決定された。

8月

- ・常備消防署富田分遣所が落成した。

9月

- ・青少年育成協力会結成大会が開かれた。

10月

- ・渡良瀬川岩井地区改修対策委員会が発足した。

- ・養老院建設にあたり、敷地の提供など多大の貢献をされた吉田ヨネさんの記念碑除幕式を行った。

- ・矢場川村合併問題について、中央の合併調整委員小島憲氏、加藤於菟丸氏、野々山重治氏の3氏が現地調査のため来足した。

- ・利根川治水同盟大会が開かれた。

11月

- ・足利地区住民の声を県政に反映させるため、初の県政座談会が開かれた。

12月

- ・自治会長連絡協議会が発足した。
- ・青少年相談所を開設した。

◆足利～東京間の電話が手動即時通話になった。

1960年(昭和35年)

1月

- ・藤坂峠改修促進同盟が発足した。

2月

- ・郷土出身力士、八染関の十両優勝祝賀会が開かれた。
- ・千歳小、北郷小、毛野小の講堂が落成した。

3月

◆国民年金(福祉年金)の支払いを開始した。

- ・総合運動場の拡張工事が始まった。
- ・矢場川合併調整委員会(自治省)が調停案を提示した。
- ・相生小プールの起工式を行った。

4月

- ・毛野、北郷公民館の起工式を行った。
- ・県道富田跨線橋が開通した。

6月

◆日米新安全保障条約が発効した。

- ・トリコット工業団地の造成に着手した。

7月

- ・矢場川村を分村合併した。
- ・相生小のプールが完成した。
- ・例年8月7日に開催していた花火大会を7月7日に行った。

- ・山辺公民館が落成した。

- ・公文書の横書きを実施した。

- ・市長が北欧視察のために出発した。

8月

- ・ボーイスカウト県大会が本市で開かれた。
- ・北郷公民館が落成した。



◀昭和33年11月・完成した山川し尿処理場。



▲昭和34年ごろの両毛線足利駅。



◀昭和34年9月、足利市青少年保護育成協力が結成され、育成会が各町内につくられた。写真は、昭和38年に結成された足利市青少年育成協議会の設立総会。

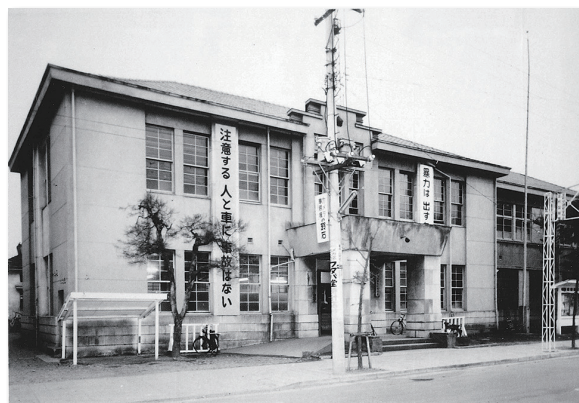
▶昭和35年ごろの福寿荘。当時は養老院と称していた。



▼昭和35年の織物会館。現在の織物会館は、昭和43年3月に開館した。



▶昭和35年ごろの足利警察署。



・ローマオリンピック重量挙げ選手・木暮茂夫さんの
壮行会を実施した。

・市長が海外視察を終えて帰足した。

9月

・第一中と第二中の増築校舎が落成した。

・関東8都県陸上競技大会が本市総合グラウンドで行
われた。

・毛野公民館が落成した。

10月

・県民体育祭で足利市が初優勝した。

・織姫跨線橋の起工式が行われた。

・トリコット工業団地の整地が完了した。

11月

・朝倉土地区画整理事業を開始した。

・市営競馬を宇都宮競馬場で開催した。

1961年(昭和36年)

3月

◆足利、富田局の電話が即時通話になった。

・上水道第2次拡張事業が完了した。

・渡良瀬川岩井地区の改修のための用地買収契約を終
了し、工事实施が確定した。

4月

◆旧ソ連が有人宇宙船の打ち上げに成功した。

・山辺中の体育館が落成した。

・毛野南部第一土地区画整理事業を開始した。

5月

・市制40周年記念式典を挙行了した。

・消防分団が改組され、11分団となった。

・西中の校舎が落成した。

7月

・足利土地開発協会が発足した。

・西小のプールが竣工した。

・総合運動場プールが完成した。

・消防署山辺分遣所が開所した。

・関東8都県対抗の庭球大会が行われた。

10月

・総合運動場の完成祝賀体育祭が開催された。

・御厨分遣所、坂西分遣所を開所した。

1962年(昭和37年)

1月

・三重公民館が落成した。

・市道五十部山下線の起工式を挙行了した。

2月

・矢場川地区で県政座談会が開かれた。

・御厨および坂西町合併協議会が開かれた。

◆米国が人間衛星船の打ち上げに成功した。

3月

・交通安全都市を宣言した。

・広報協議会が解散した。

4月

・市が機構改革を実施し、部制をしいた。

・富田小の改築工事が完成した。

・滝の宮住宅団地の建設が始まった。

5月

・鑲阿寺の鐘楼改修完成祝いが行われた。

・交通安全都市推進大会を大日苑で開催した。

・養老院の拡張工事完成式が行われた。

・日本体操祭足利大会が総合運動場で開かれた。

6月

・足利市議会、御厨町議会が御厨町の足利市への合併
を議決した。

・市内にピンポン玉大のひょうが降り、農作物が大き
な被害を受けた。

7月

・市道五十部山下線が開通した。

8月

・坂西町が足利市への合併を議決した。

9月

・柳原共同給食調理場が完成した。

10月

・御厨町と坂西町を合併した。

・有楽町公園の一角に戦没者追悼霊苑が完成した。

11月

・御厨、坂西両町の合併記念式を月見ヶ丘会館で開催
した。

◆電話が東京と即時通話になった。

・トリコット住宅団地第一期工事が完成した。

1963年(昭和38年)

・織姫跨線橋が開通した。

◆電話が宇都宮と自動即時通話となった。

3月

・渡良瀬川岩井分水路起工式が行われた。

・滝の宮、上渋垂、五十部西山、福富に市営住宅108



◀昭和36年・市制40年記念行事のひとつ、
子供みこしパレード(トリコット会館前)。

▼昭和37年7月に開通した通称・西中通学道路。



▼昭和37年・中橋通りの朝のラッシュ風景。



▲昭和37年・岩井の渡し舟



▲昭和37年の葉鹿町

▶昭和38年2月・織姫跨線橋の開通式



戸が建設された。

- ・足利駅前土地区画整理事業を開始した。

4月

- ・足利、佐野と畜場組合が発足した。
- ・県道水戸前橋線が1級国道50号となった。
- ・県立足利商業高等学校(現足利清風高校)が開校した。
- ・御厨母子センターが開所した。

5月

- ・朝倉土地区画整理事業が竣工した。
- ・毛野中の体育館が完成した。
- ・高瀬、市場地区の住民代表が市に正式に合併を申し込んだ。

6月

- ・ライシャワー駐日米大使が来足し、足利学校と鑊阿寺を見学された。

7月

- ・足利市街地開発組合が設立された。
- ・県南職業訓練所が完成した。
- ・厚生大臣より保健文化賞を受賞した。

◆太田局とダイヤル直通が開始された。

- ・高校野球県大会で足利工業高校が優勝し、甲子園への出場が決定した。

9月

- ・保健文化都市宣言をした。
- ・山川処理場の増設工事が完成した。

10月

- ・国民健康保険が世帯主7割給付を実施した。

◆日本が初めて原子力発電に成功した

◆ケネディ米大統領がテキサス州ダラス市で暗殺された。

◆日米間でテレビ中継放送が成功した

12月

- ・市民会館建設委員会が発足した。

1964年(昭和39年)

2月

- ・9市競輪組合の設立が認可された。

3月

- ・市内の15農協が3農協に結合された。
- ・大月小が新築落成した。
- ・有楽公園が完成した。

4月

◆日本がOECD経済協力開発機構に加入し、本格的な開放経済体制に入った。

6月

◆新潟地方に大地震が発生し、新潟市などが大被害を受けた。

- ・木村市長が全国市長会副会長に当選した。
- ・1都6県の水防演習が渡良瀬河畔で行われた。

8月

- ・大橋町の浦山重明さんが技能オリンピックで銀メダルを獲得した。

9月

- ・山辺浄水場が完成した。
- ・9月27日を市保健福祉デーと制定した。

10月

- ・御厨、坂西支所を廃止し、出張所とした。
- ・名草財産区10周年記念式が行われた。

◆東海道新幹線が営業を開始した。

◆第18回オリンピック大会が10日から24日まで東京で開催された。

11月

- ・公共下水道の工事を開始した。
- ・首都圏審議会から市街地開発地域に指定された。

1965年(昭和40年)

2月

- ・市民会館建設の地鎮祭を挙行了した。

◆日韓基本条約に仮調印した。

3月

- ・八木節が市の無形文化財に指定された。
- ・両毛食肉処理場が完成した。

4月

- ・暴力追放市民総決起大会を大日苑で開催した。

7月

- ・老人福祉センターが開所した。
- ・上水道第2水源、大前浄水場の通水式を行った。

9月

- ・市と国鉄共済の足利市民号が出発した。

10月

- ・西部ごみ焼却場が完成した。
- ・第1次振興計画を策定した。

11月

- ・両毛線電化工事の起工式が行われた。
- ・三和地区の電話が6局として足利市に編入された。

▶昭和38年6月・ライシャワー駐日米大使が来足した。



▼昭和39年3月に開通した渡良瀬橋沿いの歩道橋工事。



▼昭和40年4月4日・暴力追放市民総決起大会。



▲昭和39年ごろ・通二丁目交差点付近、高島屋前。

▶昭和40年11月・足利局が全国即時通話網に編入され、足利市長と札幌市長の間で記念通話が行われた。



1966年(昭和41年)

1月

- ・トリコット工業団地第1次造成計画が完了した。
- ・市営巴町駐車場が開業した。
- ・市内の一部地域が宅地造成規制区域に指定された。
- ・行政町名に宮北町が誕生した。

2月

- ・田中橋の建設が始まった。

3月

- ・田中町にトリコット文化センターが完成した。
- ・梁田保育所が完成した。

4月

- ・南公民館が落成した。
- ・三和中を坂西中に統合した。
- ・文化財愛護モデル地区に指定された。
- ・市民会館の上棟式が行われた。
- ・市役所に小型コンピューターを導入した。

5月

- ・野球協会結成20周年祝賀会が行われた。
- ・春日住宅団地の造成に着手した。

6月

- ・葉鹿町出身の金子正明さんが世界アマチュアレスリング大会で優勝した。
- ・台風4号のため大きな被害を受けた(雨量163ミリメートル、床上浸水98戸、床下浸水1,478戸、損害額2,200万円)

7月

- ・岩井橋が開通した。
- ・文化財愛護青少年隊発会式が大日苑で行われた。

8月

- ・足利工業高校定時制野球部が全国優勝した。
- ・市道吾妻線の改修が自衛隊により行われた。

9月

- ・市民会館が完成した。
- ・市議会が議員の定数を減らす条例を可決した。
- ・台風26号により大被害を受けた(風速30メートル、雨量152ミリメートル、重症3名、軽傷者6名、家屋の倒壊52戸、半壊41戸、床上浸水76戸、損害額2億3,200万円)

- ・田崎草雲70年法要が長林寺で行われた。

10月

- ・国民健康保険10周年記念式典を市民会館で開催した。
- ・自治会長連絡協議会の主催で、町内自治振興大会が

開催された。

- ・邑楽し尿処理場建設問題で、筑波千原田地区民が西邑楽組合の強行着工を実力阻止した。
- ・堀込滝の宮住宅団地の全計画が完了した。

11月

- ・国道50号バイパス期成同盟会が発足した。

12月

- ・毛野住宅団地の造成が開始された。

1967年(昭和42年)

1月

- ・西電話交換局『62局』が開局した。
- ・田中東部土地区画整理事業を開始した。

2月

- ・足利銀行本店が宇都宮に移転した。
- ・第2分団の詰所が落成した。
- ・坂西中の増築校舎が落成した。

3月

- ・愛宕台中の体育館が落成した。
- ・行政町名の勸農町を廃止し、新たに寿町、若草町が誕生した。
- ・毛野南部第一土地区画整理事業が竣工した。

4月

- ・小俣第二小が開校した。
- ・小俣こども館が開館した。
- ・足利工業大学(現足利大学)が開校した。

5月

- ・県内初の乳児保育所・若葉愛育園が開所した。
- ・草雲美術館の地鎮祭が行われた。

6月

- ・献穀米田植式が島田町、田沼政治氏方で行われた。

7月

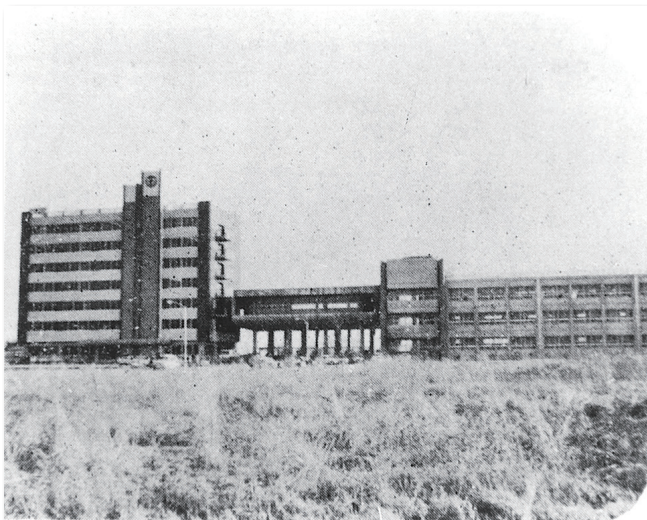
- ・中央商店街防災街区の造成が始まった。
- ・勤労青少年ホームが開館した。
- ・御厨小のプールが完成した。
- ・富田中と矢場川小のプールが完成した。

8月

- ・第5回関東7県対抗陸上競技大会が総合グラウンドで開催された。
- ・足利市内の電話が全部ダイヤル化し、相生局『4』、富田局『9』が開局した。

9月

- ・市民相談室を開設した。

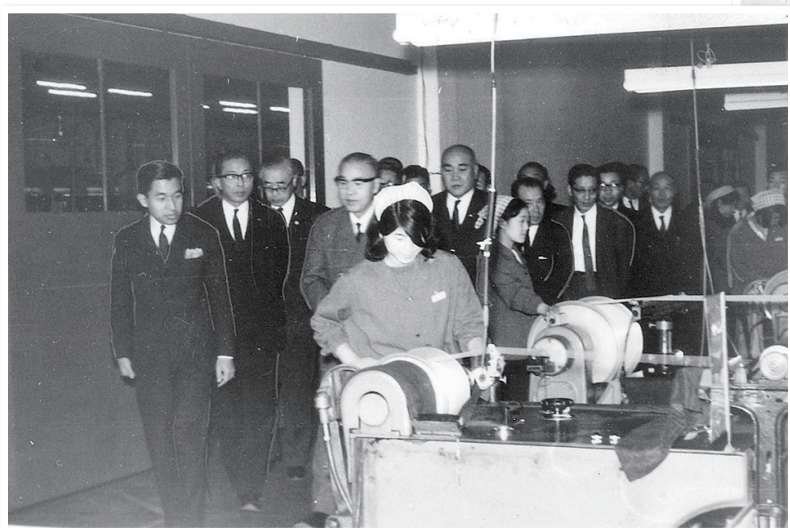


◀昭和42年4月・私立足利工業大学が開校した。

▼昭和42年7月・勤労青少年ホーム開館。



▼昭和42年11月・皇太子殿下(現上皇陛下)が産業視察のためおいでになった。



▲勤労青少年ホームのラウンジ。



▲昭和41年9月・市民会館が落成した。

◀昭和40～50年代の移動図書館。

- ・ 献穀米の刈取式が行われた。
- ・ 公募による市政移動教室が開かれた。
- ・ 木工団地共同工場が御厨工業団地内に建設された。
- ・ 前市長木村浅七氏が名誉市民に推挙された。

10月

- ・ 市民交通傷害保険制度を実施した。
- ・ 御厨義民百年祭が行われた。
- ・ 消防署山辺分遣所の庁舎が落成した。

11月

- ・ 岩井分水路が完成した。
- ・ 葉鹿町出身の金子正明さんがアマチュアレスリング世界選手権大会で2年連続優勝した。
- ・ 地方自治法施行20周年記念式典で足利市と前市長木村浅七氏が自治大臣から表彰された。
- ・ 皇太子殿下(現上皇陛下)が産業視察のため来足された。
- ・ 防災街区造成、大型店舗化のトップを切って市で初のデパート、さくらやが通三丁目に開店した。市で初めてエスカレーターも導入した。
- ・ 自治大臣表彰祝賀、地方自治法施行20周年記念足利市自治振興大会を市民会館大ホールで開催した。
- ・ 電話交換局『7局』(無人交換局)が開局した。

1968年(昭和43年)

1月

- ・ 袋川跡地に公園や駐車場の造成を始めた。

2月

- ・ 工場火災、青酸カリ流出事件が起こった。

3月

- ・ 足利市共同職業訓練所が完成した。
- ・ 上水道第3次拡張事業と工業用水道第1期建設工事が完了した。
- ・ 足利織物会館が開館した。
- ・ 敬老年金制度が新設された。

4月

- ・ 足利市農業共済組合と御厨農業共済組合が合併した。
- ・ 市の行政機構を改革し、それに併せて参事、主幹、主査制度を実施した。
- ・ 助戸小、山辺小の改築工事が完成した。
- ・ 名草診療場が開所した。
- ・ 馬打林道が完成した。
- ・ 三和公民館が完成した。

5月

- ・ 草雲美術館が落成した。

6月

◆小笠原諸島が23年ぶりに返還された。

7月

- ・ 商工会議所が通四丁目から有楽町へ移転した。

8月

- ・ 初の町内座談会を開いた。

10月

- ・ 両毛線が全線電化し、東足利・西足利・三重・葉鹿の各無人駅が廃止された。
- ・ 葉鹿町出身の金子正明さんがメキシコオリンピック・レスリングフェザー級で金メダルを獲得した。
- ・ 市民交通傷害保険制度を県交通災害共済制度へ切りかえた。

- ・ 足利市体育協会20周年記念式が行われた。

◆明治百年記念式典が日本武道館で行われた。

11月

- ・ 自治体消防20周年記念式典が市民会館で行われた。
- ・ 初の足利市勤労者表彰が行われた。

12月

- ・ 足利駅前広場が完成した。

1969年(昭和44年)

2月

- ・ 協和中の体育館が完成した。
- ・ 両毛地域開発推進協議会が結成された。

3月

- ・ 大正町の消防本部庁舎が完成した。
- ・ 足利警察署庁舎(現市役所教育庁舎)が完成した。
- ・ 織姫排水路が完成した。
- ・ 東橋公園が完成した。
- ・ 西足利駅跡地に栄町児童公園が完成した。

4月

- ・ 昼間の二部定時制の県立足利女子高校西分校(昭和47年に県立西高校となる)が開校した。

5月

- ・ 足利バイパス(現国道50号)建設促進協議会が発足した。
- ・ 草雲美術館が開館した。
- ・ 西部学校給食共同調理場が完成し、市内の全小・中学校の完全給食が実現した。
- ・ 足利バイパス建設予定地の測量が始まった。
- ・ 初の消費生活モニターを委嘱した。

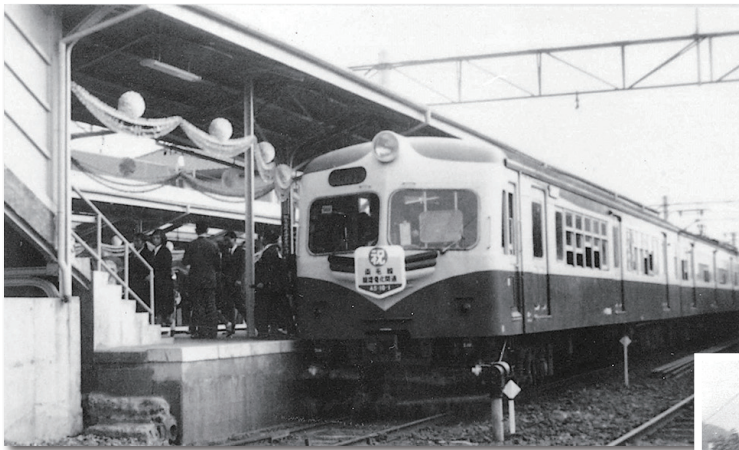
7月

- ・ 交通安全モデル地区(10町内)を指定し、町内ぐるみ



▲昭和44年10月・足利市自治会長連絡協議会結成10周年記念式典が行われた。

▼昭和43年7月・一部架け替え工事中の葉鹿橋。



◀昭和43年10月1日・両毛線が線増、電化された。

▶昭和43年11月・葉鹿町出身の金子正明選手がメキシコオリンピック、レスリングフェザー級で優勝し、市内パレードが行われた。



◀昭和44年・有料だったころの田中橋。

の交通事故防止を進めた。

・栃木県総合防災訓練が渡良瀬川中橋下流右岸を中心に行われた。

◆米国宇宙船アポロ11号が月面着陸に成功した。

8月

・五十部町の運動場兼競馬場が完成した。
・東山トンネルの工事が始まった。

9月

・第7分団の詰所(山下町)が完成した。
・雇用促進住宅が新宿町に完成した。

10月

・遺児手当の支給が実施された。
・足利市自治会長連絡協議会の結成10周年記念式典が開催された。

11月

・青少年育成会創立10周年記念式典が開催された。
・新都市計画法の公聴会が織物会館で開かれた。
・三和簡易水道の起工式が行われた。
・足利赤十字病院の新館が完成した。
・鉄工団地の起工式が行われた。

1970年(昭和45年)

1月

・田中橋が県下初の有料橋として開通した(昭和51年4月から無料となった)。

2月

・織姫公園の起工式が行われた。
・春日住宅団地の造成が完了した。
・坂西中の体育館が完成した。

3月

・西小と月谷分校の改築校舎、三重小の講堂兼体育館が完成した。
・山川こども館が完成した。
・梁田公民館が完成した。

4月

・東山トンネルが開通した。
・みなみ保育所が開所した。
・西小の校舎が完成した。

5月

・市制50年記念式典を行った。
・市民憲章を制定した。
・『若者の町宣言』を行い、ヤングヤング大行進や若者の町の愛唱歌の募集など、各種行事が実施された。

7月

・錦町の住宅団地造成に着手した。

8月

・公害対策本部を設置した。
・行政町名に福富新町が誕生した。

9月

・近代足利市史編さん委員会が発足した。
・電話の市内局番が2ケタになった。

10月

・交通指導員を初委嘱した。

11月

・天王浄水場が完成した。
・第19分団の詰所(松田町)が完成した。
・第1回消費生活展が開かれた。

12月

・三和簡易水道が完成した。
・消防本部にはしご付き消防ポンプ自動車を配置した。

1971年(昭和46年)

1月

・羽刈工業団地の造成が終了した。

3月

・第2次振興計画を策定した。
・御厨小と第二中の校舎が完成した。
・大月小の講堂兼体育館が完成した。
・久保田工業団地の造成が完了した。
・毛野第2住宅団地の造成が開始された。
・葉鹿保育所が新築移転した。
・荒金工業団地の造成が終了した。
・足利駅南土地地区画整理事業を開始した。

4月

・昭和通りに市内初の横断地下道が作られた。
・行政町名に伊勢一丁目～三丁目が誕生した。

5月

・10年年金の支給が開始された。
・初の技能奨励賞の贈呈式が行われた。
・足利駅前土地地区画整理事業が竣工した。

7月

・五十部運動公園のプールがオープンした。
・軟式野球場のナイター設備が完成した。
・協和中のプールが完成した。

8月

◆ニクソン・ドルショックが起こる。



◀▼昭和46年5月・9年間にわたる駅前土地区画整理事業が竣工した。



▼昭和45年6月・大月助戸工業団地の造成が完了した(写真は昭和50年)。



▲昭和45年当時の市議会。この頃の議場は現在の本庁舎別館にあった。



◀昭和46年・本市を代表する産業のひとつ、トリコットの縫製風景。

▶昭和46年4月・市内で初めての地下道が昭和通りにつくられた。



9月

- ・小俣公民館が完成した。

10月

- ・国に先がけ、老人医療費助成制度を新設した。
- ・田中東部土地区画整理事業が竣工した。

12月

- ・中央商店街防災建築街造成工事が完了した。
- ・名草中の校舎が完成した。
- ・野田団地の造成が開始された。

1972年(昭和47年)

2月

◆冬季オリンピックが札幌で開催された。

3月

- ・足利学校の学校門復元工事が完成した。
- ・御厨小、毛野小、第二中の校舎が完成した。
- ・筑波小の講堂兼体育館が完成した。
- ・久野公民館が完成した。
- ・東部学校給食共同調理場が完成した。
- ・勤労青少年体育センターが完成した。
- ・第9分団の詰所(名草中町)が完成した。
- ・通七丁目切り通しの拡幅工事が完成した。
- ・上水道第4次拡張工事が完了した。

4月

- ・消防署南分署を開設した。
- ・機動係を新設した。
- ・八幡こども館が開館した。
- ・朝倉跨線橋が開通した。

6月

- ・老人ホーム『福寿荘』の改築工事が完成した。

7月

- ・住民登録人口が16万人を超えた。
- ・小俣小と坂西中のプールが完成した。
- ・足利バイパスの新設工事の起工式が行われた。

9月

- ・八坂工業団地の造成が完了した。

10月

- ・乳児医療費の無料化を実施した。
- ・毛野第2住宅団地の造成が完了した。

11月

- ・新松田川橋が開通した。

12月

- ・市役所新庁舎の起工式を行った。

- ・江川利保土地区画整理事業が開始された。

1973年(昭和48年)

1月

- ・毛野小の校舎が完成した。
- ・山辺東部土地区画整理事業を開始した。

2月

- ・三重小の校舎が完成した。
- ・問屋団地の第1期工事が完成した。

3月

- ・御厨小の講堂兼体育館が完成した。
- ・錦町に交通教育センターが完成した。
- ・御厨公民館が完成した。
- ・野田団地の造成が完了した。

4月

- ・南小が開校した。
- ・両毛地区広域市町村圏事務組合が設立された。
- ・市政テレホンガイドを開設した。

5月

- ・栃木放送足利放送局が開局した。
- ・初の市政モニターを委嘱した。

7月

- ・大月小のプールが完成した。
- ・第1回市政に関する提言集会が開かれた。

9月

- ・初の郷土芸能大会が行われた。
- ・鏝阿寺楼門、太鼓橋の修復工事が完了した。

10月

- ・織姫公園の一部を開園した。
- ・人生記念植樹の第1回植樹式を行った。
- ・下水道の終末処理場(のちの水処理センター)の起工式を行った。
- ・御厨工業団地の造成が完了した。

◆ドルショックで株価が暴落した。

11月

- ・久野保育所が開所した。

12月

- ・足利学校聖廟の修復工事が完成した。
- ・第14分団の詰所(久保田町)が完成した。

1974年(昭和49年)

3月

- ・北郷小、南小、三和小の校舎が完成した。



◀昭和47年1月・自動車排出ガス公害に対応するため、排出ガス測定装置が織姫公民館前に設置された。

▶昭和48年10月・御厨工業団地の造成が完了した。手前は問屋団地(写真は昭和50年)。



◀昭和47年4月・開通した朝倉跨線橋。



▲昭和46年7月・五十部運動公園にプールを開設した。



◀昭和49年8月・老人福祉バス『長寿号』が運行を開始した。

- ・久野小の講堂兼体育館が完成した。
- ・福居保育所が完成した。
- ・筑波公民館が完成した。
- ・毛野南部第2土地区画整理事業を開始した。

4月

- ・新庁舎の開庁式を行った。
- ・市の機構改革で6部34課となった。
- ・市役所に電送ファクスが新設された。
- ・上水道第5次拡張事業を開始した。
- ・印鑑登録証明制度を実施した。併せて地区公民館を充実し、出張所を連絡所に改めた。
- ・行政町名に間屋町が誕生した。
- ・行政町名に毛野新町一丁目～四丁目が誕生した。

6月

- ・初のオリエンテーリング大会が行われた。

7月

- ・山前小の校舎が完成した。
- ・南小のプール、小俣第二小と北郷小、月谷分校にミニプールが完成した。

8月

- ・老人福祉バス『長寿号』が運行を開始した。

9月

- ・市民会館別館が完成した。
- ・名誉市民木村浅七氏をたたえるため、市役所正面玄関に頌徳像が建てられた。
- ・市の木に『かえで』市の花に『つつじ』を制定した。
- ・教育庁舎（現本庁舎別館）の改造工事が完成した。
- ・総合運動場に弓道場が完成した。
- ・新庁舎の落成式を行った。
- ・市内初の自転車専用レーンが設置された。

11月

- ・足利バイパスの一部が仮開通した。

1975年(昭和50年)

1月

- ・三重小の校舎と、南小の講堂兼体育館が完成した。
- ・水道庁舎の改造工事が完成した。
- ・経済変動緊急対策会議を新設した。
- ・西部ごみ焼却場の建設に着手した。

2月

- ・錦町住宅団地が完成した。（11棟272戸）
- ・東部清掃事業所に総合脱臭装置が新設された。

3月

- ・小俣小、山前小、柳原小の校舎が完成した。
- ・きた保育所が完成した。
- ・山前公民館が完成した。
- ・近代的な母子寮が完成した。

4月

- ・消防署西分署を開設した。
- ・栃木放送で『足利市民の時間』の放送を開始した。

5月

- ・西幸楽荘が完成した。

6月

- ・浩宮さま（現天皇陛下）が地理研究会の春の見学会で足利市においでになった。
- ・柳原小、毛野中、北郷中のプールが完成した。

7月

- ・県消費生活センター県南支所がオープンした。

◆沖縄国際海洋博が開催された。

8月

- ・行道山浄因寺境内が県の名勝に指定された。

9月

- ・足利市緑化推進協議会が発足した。

11月

- ・栗田美術館が開館した。

12月

- ・足利バイパスが暫定2車線で全線開通した。
- ・柳原歩道橋が完成した。
- ・葉鹿熊野土地区画整理事業が開始された。

1976年(昭和51年)

1月

- ・梁田小の講堂兼体育館が完成した。
- ・毛野第1団地の造成が完了した。

2月

- ・西中の校舎が完成した。

3月

- ・柳原小、相生小、小俣小の校舎が完成した。
- ・千歳町団地が完成した。（2棟40戸）
- ・市民生活環境基準を策定した。
- ・柳原小の講堂兼体育館が完成した。
- ・泗水学園の園舎が完成した。

4月

- ・県立足利南高校が開校した。
- ・田中橋が無料になった。
- ・織姫公園が完成した。

▼昭和50年2月・錦町市営住宅団地の造成が完了した。



▲昭和51年11月より指定袋によるごみの収集が開始された。

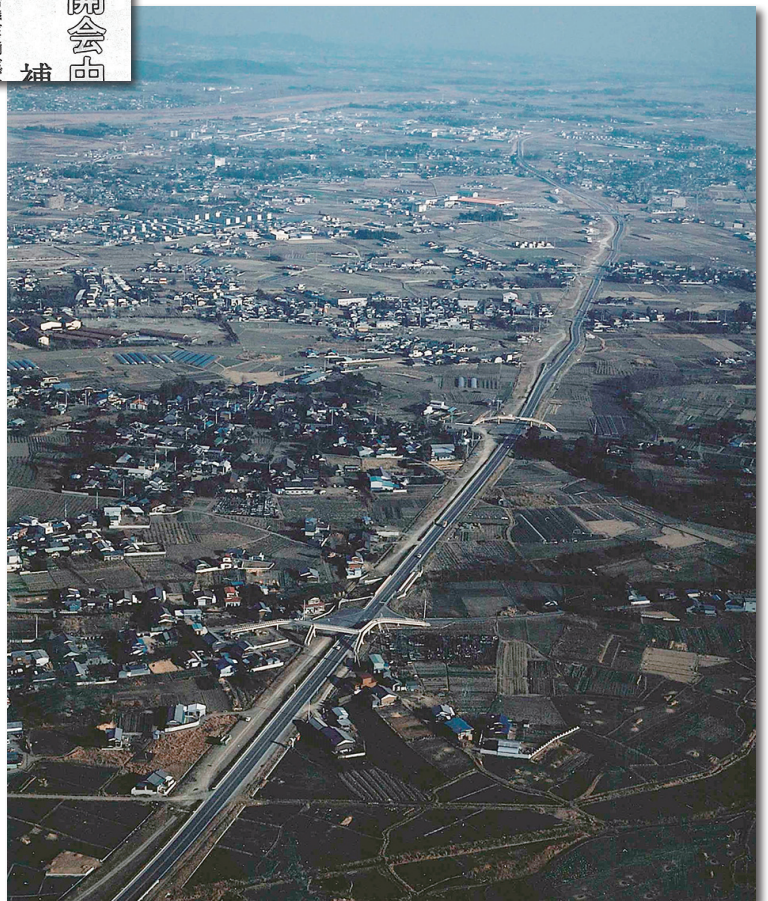
◀昭和49年10月1日号のあしかがみ。



▼昭和51年9月・急増するごみに対応するため、西部清掃事業所が大前町に完成した。当時、ごみ焼却の余熱を利用したお湯が、隣接する西幸楽荘に供給されていた。



▼昭和50年12月・新国道50号(足利バイパス)が暫定2車線で全線開通した。



- ・三重保育所が開所した。
- ・しんまち保育園が開所した。
- ・香典返し辞退運動が実施された。

5月

- ・夜間救急診療所が開設された。
- ・大月小の校舎が完成した。
- ・知事を囲んで県政を語る会が開かれた。
- ・都市総合交通規制が実施された。

6月

- ・第3次足利市振興計画(基本構想)を策定した。

8月

- ・野外趣味活動施設『足利サンフィールド』がオープンした。

9月

- ・西部ごみ焼却場焼却炉の改修が完成した。

10月

- ・母子家庭医療費の無料化を実施した。
- ・ごみ非常事態宣言を行った。

11月

- ・指定袋によるごみ収集を開始した。
- ・斎場が完成した。
- ・都市緑化モデル事業に着手した。
- ・第16分団の詰所(葉鹿町)が完成した。
- ・赤松台住宅団地造成が開始された。

12月

- ・市民体育館の起工式を行った。

1977年(昭和52年)

1月

- ・山前小、三和小の講堂兼体育館が完成した。

2月

- ・公設地方卸売市場が開場した。
- ・行政町名に小俣南町が誕生した。

3月

- ・市内の3農協が合併し、1農協となった。
- ・柳原小、御厨小、相生小、毛野中の校舎が完成した。
- ・大月・助戸工業団地の造成が完了した。
- ・小俣町に白髭浄水場が完成した。

4月

- ・市役所に市民資料室が開設された。
- ・足利バイパスが国道50号となり、これまでの国道50号が県道桐生岩舟線になった。
- ・大前保育所が開所した。

- ・市道大月大沼田線が開通した。

- ・伊勢町跨道橋が開通した。

5月

- ・巴町駐車場が立体化した。
- ・市道町田水源池線が開通した。

6月

- ・健康相談110番を開設した。

7月

- ・第1下水処理場(水処理センター)が供用を開始した。
- ・阿字ヶ浦に『足利市海の家』を開設した。

8月

- ・第35回国民体育大会足利市準備委員会が発足した。

9月

- ・朝倉運動場が完成した。

10月

- ・東武鉄道高架事業が開始された。

11月

- ・地方自治法30年記念行事が行われた。

12月

- ・渡良瀬運動公園が完成した。
- ・田中西部土地区画整理事業を開始した。

1978年(昭和53年)

2月

- ・名草中に体育館(市立で13番目)が完成した。

3月

- ・市営新山団地が完成した。(9棟210戸)
- ・赤松台住宅団地の造成が完了した。
- ・南部第2学校給食共同調理場が完成した。
- ・相生小の増改築工事が完成した。
- ・山辺中、松田小の校舎が完成した。
- ・毛野浄水場が完成した。
- ・赤松台浄化センターがオープンした。

4月

- ・小俣公民館南分館がオープンした。
- ・名草保育所(市立14番目)を開所した。
- ・毛野南小(26番目)が開校した。
- ・城の腰駐車場(旧袋川上)が開設された。
- ・行政町名に赤松台一丁目、赤松台二丁目誕生した。

5月

- ・第35回国体『栃の葉国体』足利市実行委員会が発足した。
- ・市民体育館が完成し、記念行事として日中交歓卓球



◀昭和53年3月に造成を完了した新山市営住宅団地。

▼昭和53年5月、市民体育館が落成した。



▶昭和53年7月・全足利が全国都市対抗野球大会(後楽園)に初出場し、約4千人の市民がスタンドから声援を送った。



▼昭和52年開通当時の市道大月大沼田線。通称自衛隊道路。



▶昭和53年11月の赤松台住宅団地。



大会(足利大会)が開催された。

- ・筑波小が完成した。

6月

・関東高校レスリング大会(国体リハーサル大会)が開催された。

- ・足利市産業展が開催された。

7月

- ・日中友好足利市各界代表团(第1回)が訪中した。
- ・全足利が全国都市対抗野球大会に初出場した。

8月

- ・サイクリング道路『袋川自転車道』が開通した。
- ・特色あるまちづくり推進研究会が発足した。

10月

- ・第13分団の詰所(小曾根町)が完成した。

1979年(昭和54年)

1月

- ・三笠通り駐車場が完成した。

2月

- ・松田小の講堂兼体育館が完成した。
- ・八幡町に市営住宅(1棟30戸)が建設された。
- ・『栃の葉国体』足利市民運動推進協議会が発足した。

3月

- ・矢場川小、葉鹿小(1期分)、山辺中の校舎が完成した。
- ・富田中の移転新築校舎が完成した。
- ・板倉保育所の移転改築工事が完成した。
- ・身障者福祉バス『あおぞら号』の運行が開始された。
- ・毛野南小の講堂兼体育館が完成した。
- ・足利市街地開発組合が解散した。

4月

- ・火災報知機が廃止された。
- ・わたらせ保育所(市立15番目)が開所した。
- ・足利短期大学が開校した。
- ・『伝統的文化都市環境保存地区整備事業』の都市に指定された。

5月

- ・勤労身障者スポーツセンターがオープンした。
- ・初の『市民と市長の対話の日』が設けられた。

7月

- ・日中友好足利市各界代表团が訪中した。
- ・関東1都6県の連合水防演習が行われた。

8月

- ・富田中に体育館が完成し、市内全中学校への設置が

完了した。

10月

- ・米飯給食を開始した。
- ・南部第3学校給食共同調理場が完成した。
- ・西暦2000年を目標にした『緑のマスタープラン』づくりのための研修会を開催した。

11月

- ・あずま地下道が開通した。
- ・利保橋が開通した。

1980年(昭和55年)

1月

- ・福富町の市営住宅が完成した。
- ・全日本総合団体卓球選手権大会(国体リハーサル大会)が開催された。

2月

- ・葉鹿小(2期分)が完成した。

3月

- ・松田保育所の増改築工事が完了した。
- ・林業振興センター(巨石荘)が完成した。
- ・山辺中の校舎が完成した。
- ・三重公民館移転改築工事が完了した。
- ・助戸小の校舎が完成した。

4月

- ・総合福祉センターが開館した。
- ・大橋小(市立27番目)が開校した。
- ・県知事の認許可事務の一部が市に委譲された。
- ・市道三重小俣線が開通した。
- ・小俣第二小の校舎が完成した。
- ・日中友好足利市各界代表团が訪中した。
- ・伊勢地下道が開通した。
- ・川崎橋が開通した。
- ・県立足利図書館が開館した。

5月

- ・市民総ぐるみクリーン運動が開始された。
- ・足利市ボランティア連絡協議会が結成された。

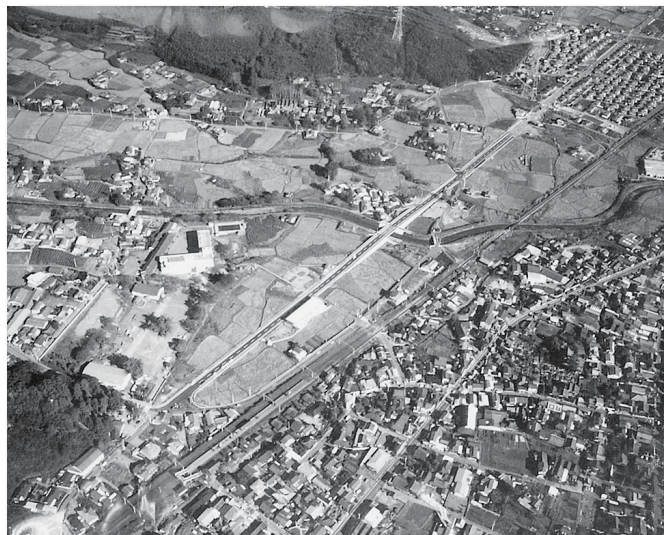
6月

- ・両毛駅前線(グランド通り)を整備、拡幅した。

7月

- ・東武鉄道高架線が開通した。
- ・足利駅南土地区画整理事業が竣工した。
- ・『栃の葉国体』100日前市民のつどいが開催された。
- ・渡良瀬川にこどもつり場が開場した。

▶昭和55年4月・新松田川橋から小俣公民館の南まで直進する、市道三重小俣線が開通した。



▼高架になる前の足利市駅。



◀昭和55年7月・延長2.98キロの東武鉄道高架線が開通した。

▼昭和55年10月・栃の葉国体が開催され、本市ではラグビー、卓球、レスリングが行われた。

▼昭和54年11月・足利駅南土地区画整理事業の一環として、足利駅の東、伊勢町四丁目地内に、両毛線の下を南北に結ぶ『あずま地下道』が開通した。



・渡良瀬川左岸の新しい堤防護岸(階段式)工事の一部が完成した。

8月

・第1回足利市長杯選抜ソフトボール大会が開催された。

・山前プール(西部清掃事業所内)が完成した。

9月

・伝統的文化都市環境保存地区整備事業(鏝阿寺外周と足利学校入口付近)が行われた。

10月

・第35回国民体育大会『栃木国体“栃の葉国体”』が開催され、足利市でラグビー、卓球、レスリングの3種目が行われた。

・足利駅南口が開設された。

・足利駅前自転車駐車場が開場した。

・市民体育館前の地下道が開通した。

・『栃の葉国体』炬火(ひらくあしたの火)の採火式が足利学校で行われた。

・秩父宮妃殿下が国体視察においでになった。

・消防訓練塔が完成した。

11月

・研修センター(現市民プラザ別館)が開館した。

1981年(昭和56年)

1月

・『足利市の教育目標』を策定した。

2月

・足利市総合会館(市民プラザ)の一部(総合会館・勤労婦人・勤労福祉の各センター)が開館した。

・勤労者文化祭を開催した。

・江川利保土地区画整理事業が竣工した。

3月

・南部ごみ焼却場の建設に着手した。

・千歳町に市営住宅が完成した。

・北郷小月谷分校が完成した。

・行政町名に江川町一丁目～三丁目、利保町一丁目が生れた。

4月

・機構改革を行い、市の組織を10部48課とした。

・『市民の消費生活をまもる条例』が公布された。

・保健センターが開館した。

・南幸楽荘が開館した。

5月

・市制施行60周年記念式典を行った。

・市有施設の『一日施設長』を市民に委嘱した。

・足利競馬場内にポニーランドを開設した。

・大日苑の外濠に子供たちがひ鯉や錦鯉を放流した。

・国体記念市民運動推進協議会が発足した。

・足利市日中友好協会の事務所が、水道庁舎内に開設された。

9月

・足利市民文化賞を創設した。

・足利市産業振興貢献企業表彰制度を新設した。

・織姫公民館が通六丁目に完成した。

11月

・第1回尊氏公まつりが行われた。

・借宿緑地が完成した。

12月

・(財)足利市民文化財団が設立された。

・ブルガリア人民共和国副首相が来足した。

1982年(昭和57年)

1月

・(社)シルバー人材センターが設立された。

・足利市駅南側にバスターミナルが完成した。

・(財)足利市民文化財団の事業が開始された。

2月

・新居善太郎氏が名誉市民に推挙された。

3月

・東小が永楽町に移転した。

・両毛線足利駅前にパーキングメーターが設置された。

・御厨公民館にふるさと資料館が完成した。

・毛野公民館が完成した。

・水道創設50周年の記念式典を行った。

・国道50号に植木野高架橋、只上高架橋が完成した。

・南部浄水場が完成した。

4月

・名誉市民故木村浅七氏の市民葬が行われた。

・鎌倉市と姉妹都市を締結した。

・公益質屋が廃止された。

6月

・県下初の教育訪中団の結団式が行われた。

◆東北新幹線が開業した。

8月

・観光用に利用する自転車を商店などに設置した。

9月

・足利市教育訪中団を派遣した。



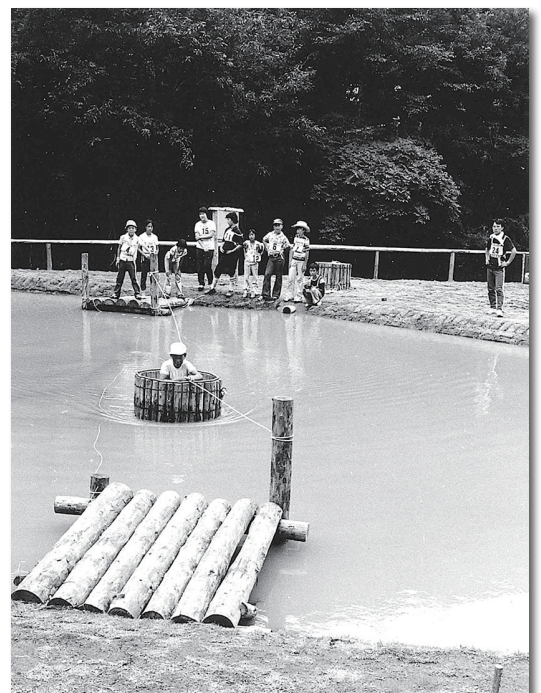
◀昭和54年当時の通二丁目スクランブル
交差点の様子。

▶昭和55年・ヤングヤング大行進。

▼昭和55年・市内で開催された国体の
ラグビーの様子。



▼昭和40～50年代・子どもたちで賑わう足利
サンフィールド。



- ・県南流通センターが完成した。

10月

- ・葉鹿熊野土地区画整理事業が竣工した。
- ・ボランティア通訳登録制度が創設された。
- ・都市緑化基金賞を受賞した。
- ・行政町名に葉鹿町一丁目、葉鹿二丁目が誕生した。

11月

- ・市民プラザの文化ホールが開館した。
- ・中国友好まつりが開催された。
- ・市民愛唱歌『われらのまちに』を制定した(平成23年4月から市歌)。

12月

- ・緑化推進都市を宣言した。

1983年(昭和58年)

1月

- ・足利市建築文化賞を創設した。

2月

◆老人保健法が施行された。

- ・聴覚が不自由な人に、電話ミニファクスが設置された。
- ・第11分団の詰所(里矢場町)が完成した。

3月

- ・西小の特別教室棟が完成した。
- ・水処理センターの第二系列工事が完了した。
- ・国道50号に八木高架橋が完成した。
- ・葉鹿公民館が完成した。
- ・緑橋右岸西部土地区画整理事業を開始した。

4月

- ・(財)足利市緑化推進協議会が設立された。
- ・ねたきり老人介護者援護事業がスタートした。
- ・福祉タクシー制度が新設された。
- ・有料の家庭奉仕員の派遣を始めた。
- ・北郷中と名草中を統合して北中が開校した。

6月

- ・南部清掃工場(現南部クリーンセンター)が稼動し、6年9カ月ぶりにごみ非常事態宣言が解除された。
- ・両毛5市水道災害相互応援協定の調印式が行われた。
- ・資源ごみ集団回収事業の奨励金制度がスタートした。

7月

- ・セミナーハウス(旧名草中)が開館した。
- ・初の外国人の英語指導助手が来足した。

8月

- ・両毛5市市長会議(第1回)が開催された。

◆金融機関が土曜休業になった。

- ・東武足利市駅構内に観光物産展示場が設置された。
- ・足利市に在住する外国人が国民健康保険に加入できるように条例を改正した。

10月

- ・足利市行政改革推進調査会が設置された。
- ・足利市農業研修センターが完成した。

1984年(昭和59年)

1月

- ・足利市建築文化賞の表彰式(第1回)を行った。
- ・第19分団(小俣)の詰所(小俣町)が完成した。

2月

- ・名誉市民故新居善太郎氏の追悼式が行われた。
- ・江川利保第二土地区画整理事業が開始された。
- ・日本リーグ・バレーボール男子足利大会が行われた。

3月

- ・小俣駅前に自転車駐車場が完成した。

4月

- ・西幸楽荘が新装開館した。

5月

- ・大岩町に『少年の砦』を開いた。

6月

- ・両毛5市教育長会議(第1回)が開催された。
- ・『広報あしかがみ』創刊800号記念広報展を開催した。

7月

- ・じゃぶじゃぶ池が仮オープンした。

◆'84栃木博が開催された

8月

- ・緑橋左岸土地区画整理事業を開始した。

9月

- ・中国山東省済寧市と友好都市を締結した。
- ・栃木総合防災訓練が渡良瀬川で行われた。

10月

- ・元足利市長故長竹寅治氏の合同葬が行われた。
- ・市民スポーツ賞の表彰式(第1回)が行われた。

11月

- ・うるおいのあるまちづくり優良地方公共団体として、自治大臣から表彰された。
- ・協和中の移転新築工事が完成した。
- ・市街地再開発ビル『フェースA』が完成した。

12月

- ・鏝阿寺経堂が国の重要文化財に指定された。

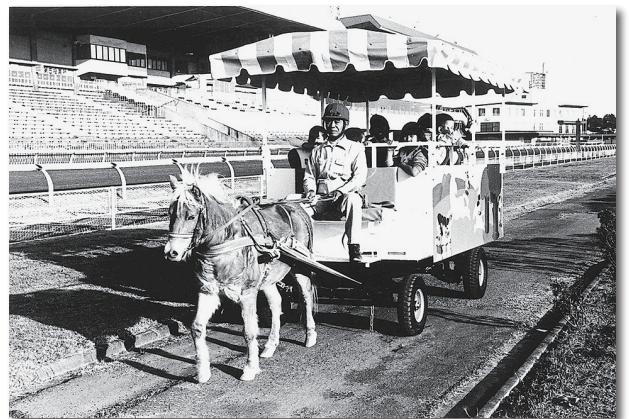


◀昭和40～50年代・当時流行していたゲートボール。

▼昭和50～60年代のヤングヤング大行進。

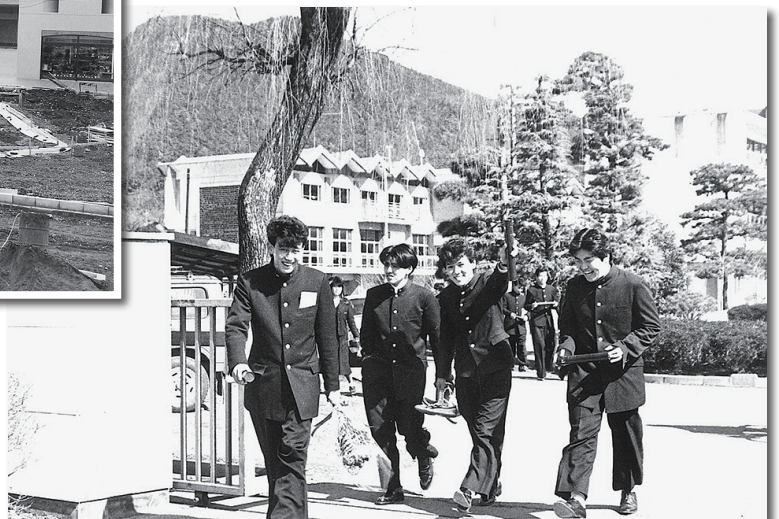


▲昭和50年代後半・競馬場の場外売場と競馬場内馬車。



▲昭和60年代・足利市駅周辺整備の様子。

▼昭和50年代後半・足利商業高校の卒業式。



1985年(昭和60年)

2月

- ・足利学校前に観光駐車場が開場した。

3月

- ・コミュニティー道路(本城一・二丁目)が完成した。
- ・東武足利市駅の北口広場が完成した。
- ・名草公民館が完成した。

◆つくば科学万博が開催された。

4月

- ・大日大門通りの石畳改修工事が完成した。
- ・県立足利中央養護学校が大月町に開校した。
- ・県立足利西高校が大前町に開校した。
- ・ボランティア活動指導者等賠償責任保険が創設された。

◆NTT、日本たばこ産業(株)が民営化でスタートした。

5月

- ・(財)足利市緑化推進協会が内閣総理大臣賞を受賞した。

6月

- ・新嘗祭献穀行事が西場町の保足氏方で行われた。
- ・月谷町に一般廃棄物最終処分場が完成した。

7月

- ・災害に備えて両毛5市の水道配水管が接続された。

9月

- ・農業研修センターに運動場広場が完成した。
- ・名草中町配水場が完成した。
- ・国際青年年を記念して、シンポジウムなどが開かれた。

10月

- ・足利薪能が始まった。
- ・坂西中に初の格技場が完成した。
- ・『足利氏の歴史展』が県立博物館で開催された。
- ・足利市婦人問題懇話会が発足した。
- ・県南流通センターに貨物自動車ターミナルが開かれた。
- ・中橋通り東沿道型土地区画整理事業を開始した。

11月

- ・山下町に地域福祉会館(隣保館)を開いた。
- ・国の『まちづくり特別対策事業』に足利活き活きタウン事業が決まった。

12月

- ・足利市第4次振興計画を策定した。

1986年(昭和61年)

1月

- ・助戸公民館本館を開館した。
- ・斎場に受付棟が完成した。

3月

- ・『婦人のための足利市総合計画』が策定された。
- ・第5分団の詰所(田中町)が完成した。

4月

- ・栃木県南地域地場産業振興センターが開館した。

5月

- ・自治大臣表彰『うるおいのあるまちづくり』受賞を記念し、東武足利市駅北口広場にブロンズ像『茉莉花』が設置された。

- ・田崎草雲宅の画室、茶室が改修された。

◆東京サミットが開催された

8月

- ・足利競馬場に無料休憩所が完成した。
- ・台風10号で道路冠水や床上浸水などの被害が出た。

10月

- ・寺岡町と佐野市を結ぶ寺並橋が開通した。
- ・ナショナルトラスト全国大会が開催された。

11月

- ・全国足利氏ゆかりの会(41団体)が設立された。
- ・足利市青年のつどい(第1回)が開催された。

1987年(昭和62年)

1月

- ・足利七福神めぐりが48年ぶりに再現された。

3月

- ・足利競馬場南に五十部堤防線が開通した。
- ・足利市と田沼町の共同負担による公営バスが、東武足利市駅～(入名草)～飛駒間で運行を開始した。
- ・助戸公民館に、旧木村織物工場の建物を利用したホール棟と織物記念館が開館した。
- ・西部ごみ焼却場が休止となった。
- ・北郷公民館が利保町に移築され、開館した。
- ・国道50号の堀込高架橋が開通した。
- ・樺崎工業団地の造成が完了した。

4月

- ・鎌倉市との姉妹都市締結5周年を記念して、特別列車『鎌倉訪問足利市民号』が運行された。

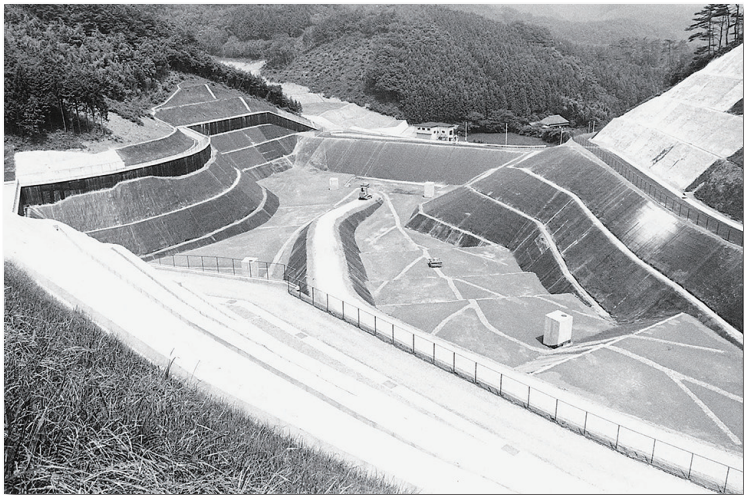
◆国鉄が分割民営化された

5月

- ・県道桐生岩舟線(伊勢町一～通三丁目)に、路上駐車方式のパーキングチケットが設置された。

7月

- ・総合運動場内の市営プールが改修された。



◀昭和60年・月谷町に一般廃棄物最終処分場が完成した。

▶昭和60年代・鏝阿寺の南側で開かれたインポートバザールの様子。



◀昭和60年代のじゃぶじゃぶ池



◀昭和61年5月・足利市駅北口女神像除幕式



▲じゃぶじゃぶ池となりのサイクルランド。

9月

・田崎草雲の90回忌法要と記念特別展が開催された。

11月

・名誉市民故新居善太郎氏の頌徳像が、織姫山山頂に建てられた。

12月

・自動血圧計が、市役所市民ホールと保健センターに設置された。

1988年(昭和63年)

3月

・小俣町と松田町を結ぶ『猪子トンネル』が開通した。
・デイ・サービスが清明苑(大月町)で開始された。
・岩井分水路に『サイクルランド』を開いた。
・足利競馬場にローラースケート場が完成した。

4月

・寝たきり老人などの介護者への激励金支給が始まった。
・中小企業で働く人を対象に北関東初の『足利市勤労者福祉共済会』が発足した。
・渡良瀬河川公園中橋緑地の多目的広場、催し物広場が一部使用開始となった。
・県消費生活センター県南支所の業務が市に移管され、トリコット会館内に消費生活センターが開所した。
・小俣上野田土地区画整理事業が開始された。

5月

・通一・三丁目に『からくり時計』が設置された。
・総合運動場の硬式野球場が改修された。
・JR足利駅の開業100年を祝い市民の集いが行われた。
・両毛5市などで組織する『両毛地域東武鉄道沿線開発推進協議会』が発足した。

・オーストラリア・ブリスベンボーイズカレッジチームが来足し、市内の高校選抜とラグビー親善試合を行った。

7月

・市に『情報化推進協議会』『大学誘致・充実促進協議会』が設置された。

9月

◆食と緑の博覧会『イートピアとちぎ'88』が開催された。

10月

・情報公開制度がスタートした。
・健康・体力づくり事業で、総務庁長官賞を受賞した。
・第10分団の詰所(駒場町)が完成した。

11月

・『福寿橋』の工事安全祈願式が行われた。

・寺岡町に富田高架橋が開通した。

・足利市社会事業協会の設立60周年記念式典が行われた。

12月

・史跡足利学校跡の建物復元工事が始まった。

1989年(昭和64年、平成元年)

1月

◆天皇崩御に伴い、年号が昭和から平成に変わった。

・通一・二丁目の『誇れる街づくり事業』(上半期分)が完成した。

・成人式が各地区ごとに開催された。

・山前小に学校食堂が完成した。

3月

・葉鹿跨線橋が開通した。
・足利尊氏ゆかりの『白糸威妻取大鎧』の複製が完成した。
・南幸楽荘に高齢者多目的スポーツ施設が完成した。
・富田公民館が完成した。
・特別養護老人ホーム麗日荘(田中町)に、デイサービスセンターが開館した。
・ニューメディアフェアが開催された。

4月

◆消費税が導入された。

・土曜閉庁(毎月第2・第4)が始まった。
・消費生活センターがトリコット会館からフェースA内に移転した。
・市民武道館の建設に着手した。
・草雲美術館開館20周年記念式典が行われた。

5月

・市制70周年記念事業実行委員会が設置された。

6月

・北関東自動車道のルートが公表され、菅田町にインターチェンジの設置が決まった。
・ふるさと創生事業として、市民公募をもとに『尊氏像・孔子像』の設置が決まった。

7月

・『足利学校・ばん阿寺参道の街なみ修景』が、国の手づくり郷土賞を受賞した。
・痴呆性老人デイ・ホームわかばが小俣町に開設した。
・迫間湿地シンポジウムが開催された。

9月

・消防緊急情報システムの運用を開始した。

10月

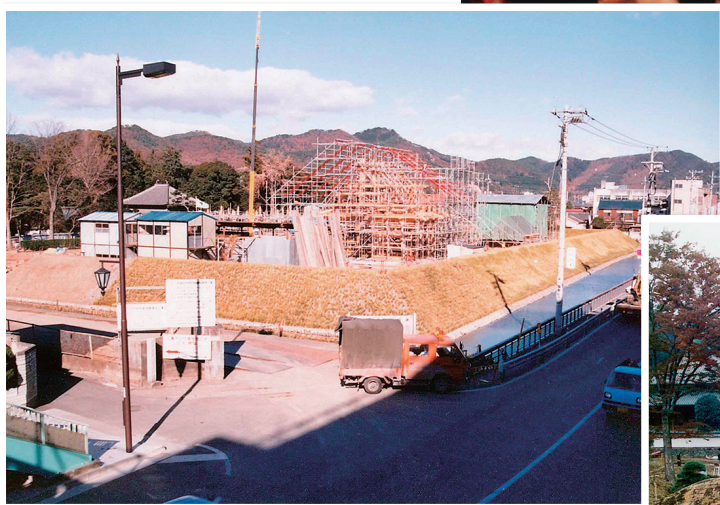
・旧木村輸出織物工場(現助戸公民館の一部)が県の有

▼平成元年・イトーヨーカ堂での火災訓練。



▲平成元年・足利さわやか健康マラソン大会

▶平成元年・足利まつりで賑わう通二丁目付近の様子。



◀▼復元中の足利学校。

